

地域ケア推進会議 報告書

【医療・介護連携に関する場合のみ】

提出日	2022年1月4日
作成 高齢者支援センター	南3
作成者	原口 功一

1.開催日時	2021年12月17日	(金)	14:00	～	16:15
2.会場	ZOOM				
3.主催センター	南1	・	南2	・	南3
4.参加人数	47 人				
5.参加者内訳	<input type="checkbox"/> 高齢者支援センター 9人		<input checked="" type="checkbox"/> 医療と介護の連携支援センター 1人		
	<input type="checkbox"/> 医療関係者 3人 (うち、医師 人)		<input checked="" type="checkbox"/> 介護事業者 31人		
	<input checked="" type="checkbox"/> 民生委員 3人		<input type="checkbox"/> 老人会 人		<input type="checkbox"/> 住民 人
	<input type="checkbox"/> 町内会自治会 人		<input type="checkbox"/> 警察 人		<input checked="" type="checkbox"/> 行政 人
	<input type="checkbox"/> その他 ()				
6.開催テーマ	感染症に強い地域をつくる				
7.地域課題	<p>(1)課題設定の背景</p> <p>9月17日の同テーマにおける会議において、「ADL低下・認知症の進行」という課題があがり、それに対応していくために「情報共有」「交流の場の確保」が重要との認識が共有できた。</p> <p>(2)検討した地域課題</p> <p>コロナ禍におけるADLの低下や認知症の進行</p>				
8.会議の内容	<p>今回は前回までの会議内容を踏まえ、グループワークを2回実施する方法で話し合いを行った。</p> <p>前半のグループワークでは、前年度の各職種別の会議、本年9月17日の合同会議を経て抽出した地域課題である、感染症流行下における「ADL低下・認知症の進行」に対応するためにはどのような情報が有用であるかについて話し合いを行った。</p> <p>後半のグループワークでは、情報を得るために「情報共有」「交流の場の確保」について地域で取り組みそうな方法の意見出しを行った。</p> <p>各グループワーク終了後には、それぞれのグループ内で出た意見を全体で共有する時間を設けた。</p>				
9.課題に対する対応策・今後の地域での展開	<p>今回の会議で意見出しを行った「情報共有」「交流の場の確保」に対しては、情報ツール・情報の共有方法について複数具体策が挙げられた。来年度も開催テーマを継続する予定で、まずは圏域高齢者支援センター間で地域で取り組みそうな方法の内容を分析し、圏域又は各支援センターごとで地域性に合わせた取り組みを行っていきけるよう、また、多職種間で協議ができるよう会議の開催時間への配慮など含め具体的な進め方について検討を行っていく。</p>				

医療と介護の連携支援センター 確認欄

 確認済み